

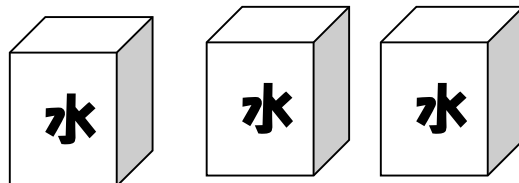
(3) 水の備蓄

飲み水

飲み水だけなら：一人1日3ℓ×3日＝9ℓ

二人家族なら18ℓ つまり2ℓのペットボトル9本
6本入りの箱1.5箱

たとえば3箱まとめ買いしておき、1箱使い切ったら、また、1箱買う。こうすれば、いつでも2箱はあることになり、これが備蓄になる



1箱使い切ったら、
また1箱買う。

雑用水

雑用水（洗浄、洗濯、水洗トイレ）は、通常は大体飲み水の100倍使う。

（一人当たり300ℓ/日）お風呂のお湯（約200ℓ）を抜かずに取っておく。

大きめのペットボトルに水道の水を入れて、ベランダに置いておくなどの対策をしてください。

- ★東の街では、飲み水の備蓄はしていません。
食料と同様に、飲み水も各家庭でそれぞれ備蓄しておく必要があります。
- ★防災用品売り場などに行くと、「備蓄用の水」も売っていますが、これも普通のものより長いにしても、やはり賞味期限があり、それを過ぎると買い替えることが必要になります。
- ★そこでいつも使うペットボトル入りの水を、食料と同じようにちょっと多めに買って置き、その一部を使ったらまた買う、そうすることでいつでもある程度の水が手元にはある、そんな工夫をすることで、非常用の水を確保するのはいかがでしょうか。
- ★飲み水は買わないで、水道の水を使っている、そんな家庭の場合は、ペットボトルに水道の水を入れておきます。3, 4 日の保管なら、飲用に使えます。数本作って、毎日順に使って、いつも補充しておきます。もし長い間使わなければ、たとえば鉢植えの水やりに使います。そんなやり方も考えられるでしょう。
- ★飲み水以外にも水は必要です。まず、トイレの水。阪神大震災のときも、多くのトイレは使うことができました。ただし、流すための水があれば、です。次に入浴するまでお風呂のお湯は抜かない、そうすることでトイレ何回分かの水を確保できます。1 回のトイレに必要な水は10ℓ、浴槽には100 ℓ以上入ります。
- ★水道の水を入れたペットボトルを何本も作って、ベランダに置いておきます。雑用水だから、保存期限を気にする必要はありません。
- ★プレイロットにある水道は、上水道から直結しています。そのため、東の街が停電しても採水の可能性があります。(ただし、上層階の住民がエレベーター停止時にプレイロットまで降りてくるのは困難なので、日ごろから水の確保に努めてください。)